

能登半島地震 災害義援金の取り組み

1月24日（水）、川崎西プロバスクラブの皆さんが来所し、能登半島地震で被災された方々を支援するため、高津区社会福祉協議会に義援金を寄付していただきました。

プロバスクラブは第一線を退いた専門的な職業経験者や実業人などが集まり、経験を活かして社会貢献を目的に活動している団体です。川崎西プロバスクラブは川崎西ロータリークラブ四十周年記念事業の一環で、全国八十九番目のプロバスクラブとして平成十七年に発足しました。



川崎西プロバスクラブの増田会長から義援金5万円を受け取る高津区社会福祉協議会小山事務局長



写真右から竹仲密昭さん、会長の増田光宏さん、石井光子さん
左はいただいた義援金を手にする小山事務局長

皆様の暖かいご支援
ありがとうございます

令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、高津区社会福祉協議会では義援金を受け付けます。

※お預かりした義援金は、中央共同募金会を通じて被災県の災害義援金配分委員会により配分基準等を決定し、市町を通じて被災者の皆様にお届けします。

（募金箱は高津区社協事務所にあります）